

多くの来場者でにぎわう

# 恩納村健康福祉まつり

コロナ禍を経て4年ぶりの開催となった恩納村健康福祉まつりが11月19日、村役場庁舎内を会場に開催しました。

午前10時、村上3保育所園児の元気な演舞で幕を開いた恩納村健康福祉まつり。1階では学童クラブや社会福祉協議会などが、事業紹介や利用者らが作った作品の展示を行いました。また、母子保健推進員の小物づくりには100組を超える親子がクリスマスリースなど、これからのシーズンに、自宅ですぐに飾れる小物を作りました。恒例の名嘉真ジャーマクウタイクラブの皆さん提供の切葉は、婦人会の協力により、150束を超える切葉は2時間弱で配布が終わり、好評を得ました。

2階会議室では血糖や血圧、血管年齢の無料測定、体組成が測定できるインボディ計測、食品サンプルを選ぶだけで、普段自身の食事の栄養バランスをチェックできる食育SATシステムコーナーなどの体験コーナーにも多くの人が集まりました。

健康標語や貯歩とレースの上位入賞者、3歳児虫歯ないで賞、村老連グラウンドゴルフ交流会の男女上位入賞者などの表彰式も行われました。



## 県民体育大会 優勝

11月18日、19日に石垣市で開催された第75回沖縄県民体育大会において、ソフトボール競技で国頭郡男子が優勝の好成績を収めました。大会には村出身者のメンバーで出場しました。

